

ハンググライディング上級タンデム技能証 実技チェックシート

受講者氏名

JHFフライヤー登録番号

実技練習 ハンググライディングタンデム技能証取得後、合計飛行回数50回以上の経験(ログブック提出のこと)
習得判断基準 実技習得科目の講習を受け、単独で各科目を3回以上成功した場合その科目を習得したものとする。

	科目	インストラクター署名欄			備考
		年月日/署	年月日/署	年月日/署	
	◎はタンデム、○はソロ実技検定科目				
	1.機体・装備等の準備				
	2.装備重量の確認				
◎	3.同乗者への事前講習(ビデオ確認、口頭シミュレーション、フライトプランの説明)				
◎	4.保険制度等の説明と同乗者の理解度確認				
◎	5.同乗者の同意の確認(申込時の署名、及び飛行直前の口頭での同意確認)				
◎	6.予測される飛行条件				
◎	7.同乗者へのフライトプランの説明				
◎	8.予測されるトラブルへの事前措置				
	9.心身の状態の把握と管理				
◎	10.行動手順の説明と理解の確認				
◎○	11.装備の最終確認、ハングチェック				
	12.補助者への適切な指示				
◎○	13.離陸のタイミング				
	14.1m/s～3m/sの向かい風で、補助者に頼らないテイクオフ				
	15.4m/s～6m/sの向かい風で、補助者に適切な指示をしてテイクオフ				
	☆ソロ機での飛行技術の確認				
○	16.セットアップとプレフライトチェック				
○	17.テイクオフ(安定したホールドからのスムーズな加速と加重、ベースバーへの持ち替え)				
○	18.直線飛行中の失速と回復				
○	19.360度連続旋回(左右いずれか連続3回、45度バンク、開始・停止の方向一定)				
○	20.場周アプローチ(ダウンウインドレグ、ベースレグ、ファイナルアプローチを明確に)				
○	21.安全なランディング(スピードコントロール、フレアのタイミング、ターゲット半径15m以				
◎	22.直線飛行中の失速と回復				
◎	23.360度連続旋回(左右いずれか連続3回、45度バンク、開始・停止の方向一定)				
	24.8の字高度処理アプローチ				
	25.場周アプローチ				
	26.アップライトに持ち替えるタイミングと同乗者への指示				
◎○	27.直線飛行100m以上のファイナルアプローチ				
	28.フレアによる停止				
	29.安全なボディーランディング				
◎	30.同乗者に負担をかけない着陸				
	31.ターゲット半径25m以内への着地				
	32.フライトエリアの山沈回収機材の準備状況把握				
	33.事故発生時の対応マニュアル				
	34.緊急時の対策				
	35.申込用紙にてパッセンジャーの病歴・薬の服用確認				
	36.パイロット自身の健康状態の把握と管理				